

実施医療機関への来院に依存しない
臨床試験手法

DCT 分散型臨床試験



Patient Centricity ～医療機関中心から患者中心の臨床試験へ～

患者と共に進める医薬品開発「患者の声を活かした医薬品開発 (Patient Centricity)」を支援します。

Patient Centricityは「患者を常に中心に据え、患者に焦点を当てた対応を行い、最終的に患者本人の判断を最大限に尊重すること」を念頭にしている概念であり、特に開発段階の臨床試験における患者の課題を適切に理解し、解決策を選択できるように支援していきます。

患者の声をきいてみると.....

疾患や身の回りの環境により、
定期的な通院(頻回な通院)
をすることが困難

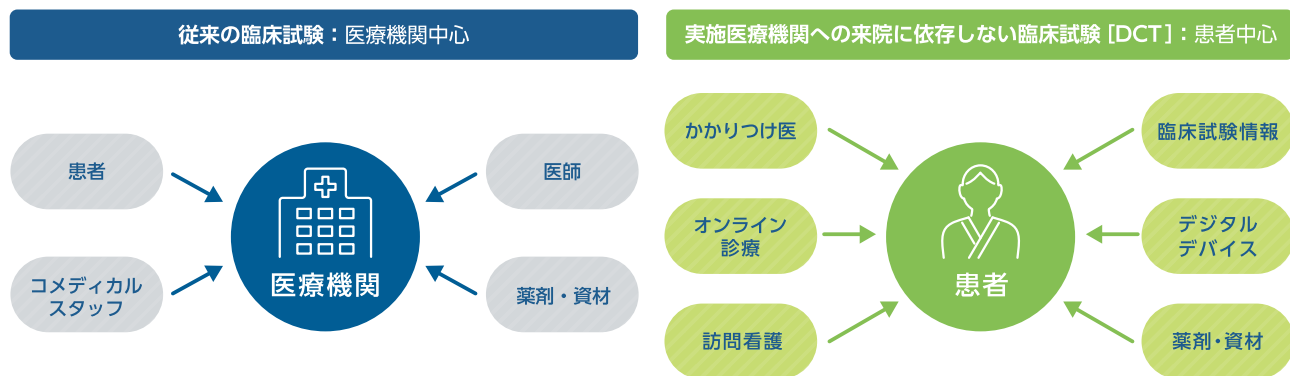
送迎で家族に
負担をかけたくない

かかりつけ医に
診てもらいたい

DCT推進を支援させていただきます

患者中心の試験環境を整備することにより、臨床試験実施体制を支援します。

※Global基準に沿った実施体制:オンライン診療体制、治験薬の管理・運搬等



Decentralized Clinical Trial:DCT ～実施医療機関への来院に依存しない臨床試験～

Patient Centricityの概念の浸透やデジタル技術等の活用により臨床試験に関する行為を分散化させ、来院頻度を減らし、疾患や環境によりこれまで参加できなかった患者も参加できるようになります。つまり、治験実施計画書に定められた治験行為を被験者の居宅やかかりつけ医において実施することで、実施医療機関への来院に依存しない患者中心の臨床試験が実施可能となります。



Home Visit支援

訪問看護師とCRCが被験者の居宅へ訪問し、臨床試験実施に必要な対応を行います。

ADVANTAGE
01



遠隔での同意取得補助
eConsent ビデオ通話

ADVANTAGE
02



オンライン
診療補助

ADVANTAGE
03



治験薬の管理・
運搬支援

ADVANTAGE
04



原資料の記録
eSource
ウェアラブルデバイス

ADVANTAGE
05



検査キットの準備支援

ADVANTAGE
06



検体回収支援



訪問看護ステーションとの協働

EPLinkの全国の医療機関ネットワークと訪問看護ステーションが連携することにより、幅広い地域での治験ニーズに対応します。

ADVANTAGE
01

全国の医療機関において
在宅治験の支援が可能

ADVANTAGE
02

訪問看護師による
オンライン診療のサポート

ADVANTAGE
03

訪問看護スタッフがいない
医療機関においても実施可能

ADVANTAGE
04

専門的な教育を受けた
訪問看護師を派遣

SMO業界No.1の医療機関ネットワークとCRCサポートにより、規模や分野を問わず、幅広い治験ニーズに対応し、Global試験にも対応可能なインフラ整備の支援を行います。



遠隔地における治験参加

全国規模のネットワークを活かし、
サテライト医療機関導入を支援



被験者に寄り添った対応

患者を中心とした臨床試験支援。
実施医療機関への通院が困難、負担となる
被験者の居宅において治験をサポート

